



ベネ友通信

# BENE友通信



(株)ヤマシタ工務店  
NO.14 H17.12 発行

## 住まいの情報『窓』

### 冬、暖房していても、窓際がひんやりと感じたことはありませんか？

これは、部屋の空気が冷たいガラス面で冷やされて降下する、コールドドラフト現象と言うものです。窓がたくさんあると開放的で、太陽の光が入ってくるのは気持ちのいいものですが、冬場の住宅の窓や玄関等からは、48%もの熱が逃げているのです。

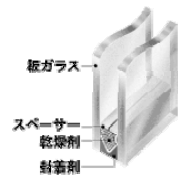
したがって、窓の断熱をしっかりとすることが大変重要になってきます。快適な温度ですごすためには、「熱を逃がさない」ための工夫が大切です。

### 窓の断熱効果UP!の方法は？

#### ① 窓ガラスから熱を逃がさないように、断熱性能が高い複層ガラス(ペアガラス)に交換する

「複層ガラス」とは、スペーサーと呼ばれる部材で、2枚のガラスの間に中空層を持たせたガラスです。

熱を伝えにくい空気を、両側からガラスで挟むことで、より断熱効果を持った、ガラスになるわけです。



#### ② サッシからも熱が逃げるので、サッシにも十分な断熱効果があるものを選ぶ。

サッシもガラスと同じように、色々なタイプがあります。

アルミサッシ ⇒ アルミ熱遮断構造サッシ、アルミ樹脂複合サッシ ⇒ 樹脂サッシ、木製サッシと断熱性能が上がっていきます。



#### ③ シャッターや雨戸などを開める。

寒くなったら、もう一枚上着を着る。人間と同じです。

それに台風や強風、大雨のときも心強いかぎり。防犯効果も高められます。

### もうちょっとお手軽に・・・という方へ

ガラスやサッシを変えようと思うと、工事が必要となり、費用や時間がかかるのが気になります。

最近では、今のサッシをそのまま活用して、ガラスだけを交換する事が出来る物もありますが、もう少し簡単に、断熱ができる方法をご紹介します。

#### ☆窓に断熱シートを張る☆

断熱シートはホームセンターなどに売っています。窓とシートの間、空気の層が出来て、断熱効果があります。見栄えがあまり気にならないところなら、梱包用に使うプチプチのビニー

#### ☆カーテンを閉める☆

床の近くまで、カーテンを長めにすれば、コールドドラフトの発生を抑えます。最近では、断熱機能に加え紫外線カットや、外から中が見えにくい商品も販売されています。

窓の断熱効果を高めるということは、

部屋が暖かいまま保つことができる ⇒ 暖房器具の使用頻度を控えることができる ⇒

電気を使いすぎない ⇒ お財布にも環境にもやさしい! と段々と良い効果が増えていきます。

お客様の生活プラン・予算等にあわせて、ご相談に応じますので、お気軽にお問合せください。

ご相談・お見積 無料です!

フリーダイヤル 0120-74-2686

e-mail [giful@yamasita-c.com](mailto:giful@yamasita-c.com)